



【くどう ひろと さん】 富丘中3年生
●中学生硬式野球チーム「千歳リトルシニア球団」で主将を務める。

みんなでつかんだ 全国大会初出場



千歳リトルシニア球団

千歳リトルシニア球団は、高校野球を目指している中学生で構成される硬式野球チームです。

6月に行われた第40回日本選手権北海道大会において、ベスト8に入賞し、7月26日から愛知県で開催された「日本リトルシニア第3回林和男旗杯国際野球大会 兼 東海連盟創立25周年記念全国選抜野球大会」の切符を手に入れました。

主将の工藤さんは、小学校3年生のときに、「何となくおもしろそう」と思い、友達と一緒に始めたのが野球をするきっかけのこと。

千歳リトルシニア球団には、高校生になっても野球がやりたいという思いから、少しでも早く硬式ボール

に慣れるため、小学校6年生の12月に入団したそうです。

出発前に、全国大会出場の意気込みと主将の苦労話を聞かせてくれました（この取材は、7月16日のインタビューです）。

「初めての全国大会ですので、精いつばい戦ってきます。みんな、なかなか主将の言うことを聞いてくれず、大変なときもあります。でも、そんな仲間と野球をやれるのが、すごく楽しいんです」と明るく話します。

工藤さんは、センターを守ります。いままでの試合で、一番心に残っているのは、「日本選手権北海道大会の第1回戦。6回表2死2塁の守備でセンター前にヒットを打たれ、同点

に追いつかれるかもしれない場面、自分のホームへの返球で2塁走者をアウトにしたときです」と、その時のシーンを振り返っていました。

「高校で、甲子園に行くこと。そして将来はプロ野球選手になりたい」と、自分の夢も語ってくれました。

こうして野球を続けられるのは、いつも球場まで送り迎えをしてくれたり、応援してくれたりする両親のおかげと感謝の気持ちも忘れません。工藤さん、そして、チームの皆さん、これからも大きな目標に向かって、がんばってください。

人 の いる 風景
S C E N E R Y O F P E O P L E



HIROTO
KUDO

工藤

弘登

さん